

模範解答

名前( )年( )組( )番( )



## 1 ページ目

☆ 文章を読んで、問題に答えましょう。

わたしたちの身の回りには、たくさんの道具があります。道具には、物を作り出したり、作業をうまく進めたりするじょうごができるものがあります。しかし、まちがった使い方をしたり、道具を選びまちがえたりすると、作業が思い通りに進みません。道具を使うときには、どのように使うのか、また、どんな場面で使うのかをよく考えなければならぬのです。

例えば、校庭の木のまわりの長さをはかるとします。あなたは、次の三つの道具のうち、どれを選ぶでしょうか。

- ① 三十センチメートルのもの
- ② 1メートルのもの
- ③ 三十メートルのもの

きょう、ア  を選ぶことにしました。その理由は、曲がる曲がらない、かたくてまっすぐなものとして、「よろも、やわらかく曲がる」「まっすぐな」を使ったほうが正しくはかれるからです。

このように、道具の使い方をよく考えながら正しく使えば、作業がうまく進むのです。また、このじょうごを積み重ねていくと、わたしたちの生活はよりよくなりました。

(次のページへ)

# 二ページ目

- 一  ア  ①  ②  ③  の中から  
一つ選んで、番号で答えましょう。

③

二 イ (波線の部分) の「いのい」とは、どんないじでしよう。  
次のマス目に合うように、文章の言葉を書きぬきましょう。

え	道								
な	具								
が	の								
ら	使								
正 <sub>15</sub>	い <sub>5</sub>								
し	方								
く	を								
使	よ								
う	く								
こ <sub>20</sub>	考 <sub>10</sub>								
と									

この文章は、小学校三年生(算数)ワークシート  
「5 長いものの長さのはかり方と表し方」をもとにして作りました。

